

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	小牧駅周辺整備事業						担当部	都市建設部			
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	都市政策課			
	事業期間	平成17年度			～	平成25年度			担当係	小牧駅前活性化推進係		
	総合計画 分野別計 画	主目的	5 都市基盤		22 市街地整備		3 鉄道周辺を整備する					
		副目的	22-5									
	予算区分	款	8	項	4	目	3	大	6	中	1	
	根拠法令・個別計画	小牧駅周辺整備計画										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織		<input type="radio"/> 一部又は全部委託				
		指定管理・外郭団体				名称:						
		NPO・その他				名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	小牧駅周辺の整備を行うことにより、来街者数を増加させ、賑わいと魅力ある中心市街地にする。											
内容 (手段)	<p>本事業は、ソフト事業ではなく、主にハード面の整備を行う事業。 H22年度については、駅西駅前広場付帯施設や小牧駅西線の電柱無柱化の実施設計業務委託を行った。また、ラピオの再構築に関しては、小牧都市開発(株)の経営計画策定に関する補助やラピオに図書館を導入した場合の耐震・耐荷重を検討するため構造検討委託を行った。 [ラピオの再構築] H23は、床の権利形態の変更に伴う床交換検討資料作成や権利者調整を行う小牧都市開発(株)に補助金を交付する。(6月補正) [A街区の開発] H23は無し [市道小牧駅西線の電柱無柱化] H23は無し [駅前広場の再整備] H23は無し</p>											
受益者負担	無	内容										

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
	コスト	費用	直接経費		千円	6,977	18,910
正職員			従事者数	人	1.00	1.00	1.00
			人件費	千円	5,365	5,365	5,365
その他職員			従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
費用合計			千円	12,342	24,275	9,365	
対前年比		%		196.6			
財源	一般財源		千円	12,342	24,275	9,365	
	国・県支出金		千円	0	0	0	
	その他財源		千円	0	0	0	

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		ラピオ再構築に関する打合せ回数	回	目標		—	—	—
				実績		—	54	
				目標				
				実績				
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		中心市街地に魅力を感じる市民の割合	%	目標		21	20	—
				実績		20	—	
名鉄小牧駅日当り乗降客数		人	目標		9,473	9,257	9,397	
			実績		9,257	9,397		

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	H22年6月から始まるラピオにおける相次ぐテナントの撤退を受け、小牧駅周辺整備については、ラピオ再構築の目処がつくまで見合わせることにした。また、市長マニフェストにより、改めて方向性や将来像の見極めが必要となった。状況によっては、これまでの事業計画から大きく転換することになる。				
	事業を廃止・休止したときの影響	中心市街地活性化の停滞				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	中心市街地のあり方について、議論を深め、速やかに方向性を示し、事業を充実して推進する必要がある。				
今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	出来る限り早期に今後の方向性や将来像を決定し、協働のあり方や役割分担を明確にする。役割分担に応じ、市は、それぞれの担当課において具体的な予算を組んで事業を実施する。					

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	一次評価のとおり				